

門真市発注の入札に係る質問・回答書

件 名 門真市営門真千石西町住宅第3期新築工事

	質 問	回 答
	軀 体	
1	特記仕様書1(表04)の土工事 発生土の処理は場外指定地処分とあります。構造特記(S101他)では、「自由」「指定場所」の両方に適用がされています。指定地の場合は、処分地までの距離を御指示下さい。	処分地の指定は行っていません。自由処分としてください。
2	場所打ちコンクリート杭のコンクリート強度について、S-101・103他にコンクリート打設時の補正について記載がありません。認定工法のため、コンクリート強度補正は不要と考えて宜しいですか。	よろしいです。
3	基礎梁天端増打補強筋について、S-04:SWR-012の仕様欄DにSR-113によると記載がありますが、SR-113の図面が見当たりません。資料の御提供をお願い致します。	追加図面SR-113をご参照ください。
4	コンクリート強度区分についての確認ですが、軸組図(S-109等)ではZ1-655以下部分はFC27、Z1-655以上部分はFC30となっています。S-110の短辺軸組図では、地中梁の増打を跨ぐようにコンクリート強度が変わっています。増打の中間Z1-655を境に、コンクリート強度が変化すると考えるのでしょうか。また1階土間については、特記仕様書(S-101他)コンクリート工事記載通りFC18という解釈で宜しいですか。	S-109、110の通りです。1階土間については、FC18でよろしいです。
5	断面詳細図(A-109他)と構造軸組図(S-110他)で、地中梁天端の増打ち表記が下記のように相違します。構造軸組み図を正と考えて宜しいですか。 ・X通軸組図：地中梁天端増打 ・断面詳細図：地中梁天端増打なし	落とし込みスラブ部分：増打なし それ以外：増打あり としてください。

6	B2棟・基礎伏図（S-204）で、共用廊下下部のピット表記が捨てコンとなっています。土間ピットが正と考えて宜しいですか。	土間コンピットが正です。
7	1階柱、梁床伏図（S-105）で、屋外階段付近にW18の記載がありますが、リスト（S-20）及び階段詳細図（S-23）に記載がありません。配筋要領を御指示下さい。	縦筋：D13@200（ダブル） 横筋：D10@200（ダブル） です。
8	設備棟A-A断面図（F-102）でピット底版 t-400と表記がありますが、基礎伏図（FS-106）では土間コンクリート（t-150）となっています。構造図を正と考えて宜しいですか。	よろしいです。
9	設備棟について、基礎伏図（FS-106）でFS25のスラブ記号がありますが、共通スラブ・壁リスト（S-20）に記載のある配筋要領と考えて宜しいですか。	よろしいです。
内 装		
10	設備棟A・Bのピット部止水板（F-102）について、必要範囲はピット四周と考えて宜しいですか。	止水板は不要です。
11	1DK-MAIタイプ平面詳細図（A-309）で台所兼食事室に給気ガラリ（天井付）の記載があります。雑詳細図（13）（A-413）に記載のある給気口用レジスター（室内側）が建築工事と考えれば宜しいですか。	よろしいです。
12	1DK-MAIタイプ平面詳細図（A-309）でサニタリーに身障者手摺の記載があります。程度は中程度品と考えれば宜しいですか。	A-415図、I-401の通りです。
13	標準詳細図(12)（A-412）で浴室ユニットの仕様が三種類(T・L・N)記載があります。1～4DKタイプは、N型と考えて宜しいですか。	三種類のいずれでもよろしいですが、監督員と協議の上、決定してください。
14	断面詳細図(1)（A-209）で、BY1通りに人通孔600φB1.B4(両端、真中3ヶ所)の記載がありますが、基礎伏図（S-404）では2ヶ所となっています。基礎伏図を正と考えて宜しいですか。	よろしいです。
15	設備棟（F-102.104）で床下点検口の記載があります。SUS製と考えて宜しいですか。	よろしいです。

16	設備棟 (F-102.104) の電気室、ポンプ室にコンクリート基礎の記載があります。配筋要領はD10@200と考えて宜しいですか。	よろしいです。
17	1階床下ピット (各棟共通) の仕上が不明です。下記のように考えて宜しいですか。 <ul style="list-style-type: none"> ・床:コンクリートコテ ・壁:コンクリート打放補修 (木コ処理程度) ・天井:コンクリート打放素地 	よろしいです。
18	設備棟 (F-102.104) XO通り隣の水槽の天井仕上は、コンクリート打放素地と考えて宜しいですか。	よろしいです。
19	ゴミ置場内 (F-201) のCBは化粧積と考えて宜しいですか。	よろしいです。
20	設備棟 (F-102.104) ポンプ室内の排水溝及び会所枡の仕上は、防水モルタルコテと考えて宜しいでしょうか。又、排水会所はH-300と考えて宜しいですか。	仕上げ：塗膜防水 排水会所：H-300 です。
21	設備棟B (F-103.104) の電気室の外壁高さが下記のように相違しています。CL+3950と考えて宜しいですか。 <ul style="list-style-type: none"> ・F-103断面図:GL+3950 ・F-104断面図:GL+4100 	F-104図を正としてください。
22	天井伏図(1) (A-315) で、2DKタイプ 台所兼食事室(一般階)に結露防止下がり天井の記載があります。一般階には該当住戸は無く、1階のピロティに面する部分のみ結露防止下がり天井が必要と考えて宜しいですか。	洋室部分と、1階のピロティに面する部分が必要です。
	外 装	
23	B1棟 屋外階段 (2) 前の天井張りの範囲について、屋外階段詳細図 (2) (A-115) に記載の通り、10階部分のみ天井張り (ケイカル板+LGS下地) と考えて宜しいでしょうか。その範囲は連送部分を囲うようにL型に必要と考えて宜しいですか。天井高さは小梁底より50mm程度高い位置と考えて宜しいですか。	よろしいです。
24	標準詳細図 (A-409) で屋根式マンホール廻りのパラペット天端の仕上げは、塗膜防水仕上と考えて宜しいですか。	A-409図、E-605の通りです。

25	設備棟 (F-101.102) 屋根パラペット天端の仕上げは、塗膜防水仕上と考えて宜しいですか。	よろしいです。
26	外部仕上表 (表09) の備考欄に、垂直避難口の記載があり、E-103に準ずるありません。バルコニー詳細図 (A-122~125) 及び平面図に記載がありません。 該当無し (不要) と考えれば宜しいですか。 必要な場合は、必要数を御指示下さい。	不要です。
27	平面図 (A-201) と廊下詳細図 (A-218) で部屋のタイプが相違しています。平面図を正と考えて宜しいですか。	よろしいです。
28	各住戸棟のバルコニーと共用廊下において、外壁と床との取り合い部 (室内に面する切付部) に、防水の指示がありませんが不要でしょうか。断面詳細図 (A-109他) 等にも記載がありません。 必要な場合は、防水の種類及び壁・床の施工範囲を御指示下さい。	不要です。
29	B1~B4棟の壁と手摺壁仕上が下記の様に相違しています。立面図と矩計図を正と考えて宜しいですか。 ・立面図 (A-104) と矩計図 (A-109) : コンクリート打放しの上、E-複S ・外部仕上表 (表09) : コンクリート打放しの上、E-複	よろしいです。
30	B1とB4棟の1Fバルコニーにアコーディオン門扉の記載があります。標準詳細図 (A-415 (I-403)) には材種の記載がありません。アルミ製と考えて宜しいですか。	よろしいです。
31	B1棟及びB4棟の1階バルコニーについて、MAIハウスに面するバルコニーは、A-415標準詳細図に記載のある排水溝の納まりより、嵩上用軽量コンクリート+防水モルタルコテ (目地切 @1,200) と考えて宜しいですか。	よろしいです。
32	設備棟 (F-101.103) 樋がSGPとなっていますが、仕上げはSOP塗装と考えて宜しいですか。	よろしいです。
33	設備棟B (F-103) 電気室出入口の庇が平面図でアルミ庇、断面図でRC庇となっています。アルミ庇を正と考えて宜しいですか。	よろしいです。

34	物干金物に関して標準詳細図（A-402）の特記事項に、4DKは大2組（3ヶ）、その他タイプは大1組の記載があります。 バルコニー詳細図（A-122.225）の4DKタイプでは物干金物1組となっています。4DKは2組とし、その他タイプは物干金物1組と考えて宜しいですか。	よろしいです。
35	縦樋埋設管について、縦樋が75φのためワンサイズアップVPφ100と考えて宜しいですか。	よろしいです。
36	陸屋根下地について、外部仕上表（表09）では均しモルタルとなっており、断面詳細図1（A-109.209）ではコンクリートコテとなっています。断面詳細図1を正と考えて宜しいですか。	よろしいです。
37	屋上設備基礎のコンクリート強度（S-101）は、 F_c-18N/mm^2 S-18と考えて宜しいですか。	各軸組図の通りです。（FC24）
38	立面図（A-503）でハト小屋壁はコンクリート打放しの上E-複Sですが、ハト小屋詳細図（A-105）でコンクリート打放しの上E-複となっています。立面図を正と考えて宜しいですか。	立面図（A-105）を正としてください。
39	EVホール詳細図（A-113.213）において、基準階天井伏図及び最上階天井伏図に小庇の表記があります。断面詳細図（A-112）には庇の表記がありません。 庇は無い物と考えて宜しいですか。	断面図を正としてください。
40	特記仕様書（2）第13章屋根及び樋工事（表05）ではルーフドレン：鋳鉄製コールタール焼付仕上ですが、標準詳細図（A-407）E-503では屋根ルーフドレインの仕様欄において樹脂系塗料となっています。E-503を正と考えて宜しいですか。	特記仕様書を正としてください。
41	エントランス廻り詳細図において、基準階平面詳細図（A-111）の2階庇ドレインがφ65となっています。1階平面詳細図で樋はφ50となっています。樋寸法はφ65と考えて宜しいですか。	よろしいです。
42	2階バルコニー庇（A-122）において、図面でドレイン2ヶ所の記載があります。ドレインはφ75とし、樋はVPφ75と考えて宜しいですか。	よろしいです。

43	マイハウス庇部分詳細図（A-503）D-504 でオーバーフロー管の記載がありますが設置部位が不明です。該当無しと考えて宜しいですか。	庇の両端に1ヶ所ずつ設置してください。
44	標準詳細図8（A-408）E-509-1で、「※排気ダクト前の樋は、SGP管とする」と記載があります。SGP管範囲は下記のように考えて宜しいですか。 又、SGP仕様はφ80 SOP塗と考えて宜しいでしょうか。 ・B1棟：A122図 1階バルコニーX0通、X2通、X3通の樋 ・B2棟：A124、A125：バルコニーすべて樋 ・B3棟：A222、A223：バルコニーすべて樋 ・B4棟：A224 1階バルコニーX2通の樋 1～R階バルコニーX3通、X4通、X6通、X8通の樋	バルコニー詳細図（A-122、A-124、125、A-222、223、224）の通りです。
45	外部仕上表（表09）で、屋根・庇欄にTV共聴用アンテナ支持金物と記載がありますが、図面で見当たりません。該当無しと考えて宜しいですか。	よろしいです。
建 具		
46	KSD 6の員数が下記のように相違しています。共用建具配置図を正と考えて宜しいですか。 ・建具リスト（A-117）:10 ・共用建具配置図:29	建具表を正としてください。
47	建具表（A-321）のF1aが、住戸建具配置図（A-317）で見当たりません。該当無しと考えて宜しいですか。	よろしいです。
48	建具表1（A-318）のPSD-1・1aの設置場所について、2DK・3DK・2DK-MAIがどちらにも記載がありますが、使い分けが不明です。使い分けを御指示下さい。	B1棟X1～X7通り間、B2棟X0～X7通り間、B3棟X1～X6通り間、B4棟X2～X8通り間は、PSD-1とし、それ以外をPSD-1aとして下さい。
49	アルミ建具の遮音性はT-2、気密性はA-4、水密性はW-5と考えて宜しいですか。	遮音性はT-1以上、気密性はA-3以上、水密性はW-4以上として下さい。

50	内装パネル平面詳細図（P01～07）において、玄関額縁の材料がMAIハウス以外は「化粧造作材又は米楯上小節」と記載が有ります。どちらを採用されるかご指示をお願い致します。また、米楯上小節を採用される場合の塗装の仕様も合わせて御指示願います。	指定はしておりません。積算上は、化粧造作材で積算しております。
外 構		
51	撤去計画図（G301）に「杭抜孔には、土を埋戻すこと」と記載が有ります。セメントミルクでの埋戻しでも可と考えて宜しいですか。	原則、土で埋め戻してください。新設杭と重ならない部分については監督員と協議してください。
52	特記仕様書（表04）別途工事項目に「造園」が該当とあります。外構計画図（G201）外構詳細図（G107）に芝貼（耐圧路盤）とあります。真砂土 t-100及び芝貼りは別途工事と考えて宜しいですか。	真砂土 t-100は本工事、芝貼りは別途工事です。
53	造成計画図（A03）に切土・盛土の表記がありますが、あくまでも現況（A01）からの本体工事と考えて宜しいですか。	よろしいです。
54	雨水排水計画図（G201）番号22-1 柵（ごみ置場B横）のリスト（G202）記載がありません。既製コンクリート会所300×300×450と考えて宜しいですか。	よろしいです。
55	下記柵の深さが不明です。下記のように考えて宜しいですか。（G201・203） <ul style="list-style-type: none"> ・番号268柵深：H-1390 ・番号261柵深：H-1400 ・番号275柵深：H-1000 ・番号276柵深：H-1100 ・番号277柵深：H-1100 	G-203、206、207図の通り、 <ul style="list-style-type: none"> ・番号268柵：H-900 ・番号261柵深：H-2600 ・番号275柵深：H-1000 ・番号276柵深：H-1000 ・番号277柵深：H-1200 です。
56	外構計画図（G101）において、自転車置場広場（B2棟北側・B3棟西側）の仕上げが不明です。コンクリート舗装（C0）と考えて宜しいですか。	仕上げレベルー200までを良質土にて敷き均してください。
57	外構計画図（G101）において、空白部分（自転車置場周囲、B1～4棟南・東側、設備棟周囲、南西はしご車活動空地周囲、南東出入口北側他）の仕上げが不明です。本工事の場合は、部位ごとの仕上げを御指示下さい。	仕上げレベルー200までを良質土にて敷き均してください。
58	外構詳細図1（G106）にコンクリート舗装2（耐圧）C02の表記がありますが、外構計画図（G101）に見当たりません。該当無しと考えて宜しいですか。	よろしいです。

59	外構計画図（G101）凡例及び外構詳細図2（G107）に境界ブロック（歩道用）f-2（B）の適用の表記がありますが、外構計画図の平面図にその表記が見当たりません。該当無しと考えて宜しいですか。	よろしいです。
仮 設		
60	仮設図（K01～03）に記載のある新設項目については指定仮設と考えて宜しいですか。	任意仮設です。 なお、詳細は監督員と協議を行うこと。
61	K01・02の凡例に仮設給水メーター40φ既設と表記がありますが、平面図に見当たりません。既設の配置場所を御指示下さい。	給水管引込箇所については、追加図面（K01改）をご参照ください。 なお、メーターについては、表04、特記仕様書（1）第2章に記載の通り、本工事にて設置してください。
62	外部足場については、先行手摺工法と考えれば宜しいでしょうか。	よろしいです。
63	仮設詳細図（K03）K17に土留工として、根切底のレベルがGL-3,500とあります。構造軸組図によると基礎底レベルは設計GL（=Z0）-4,160/-3,960となります。現況敷地レベル（概ねZ0-200程度）からでも根切底のレベルがGL-3,960となり、詳細図の数値と500程度の差異が生じます。入札時は図面に記載のある仕様で積算と考えれば宜しいですか。	軸組図を正としてください。
一 般		
64	大阪府条例及び土対法の第4条の届出は既に完了されており、工事請負者による費用の発生及び全体工期にその日程を加味するする必要は無いものと考えてよろしいですか。	よろしいです。
65	物価スライドについて、コンクリートの単価が刊行物「建設物価」2019.5月において、18-15-25(20)が15,600/m ³ となっておりますが、市場（大阪広域生コンクリート協同組合）におきましては2019年4月以降より大幅に単価が増加しております。入札以降に、刊行物「建設物価」等による大幅な単価変動があった場合は、コンクリートに限らず別途個別（材種・工種ごとに）に御協議頂けるものと考えて宜しいですか。	物価水準に著しい変動があった場合は協議を行います。
回 答	(e-mailアドレス) keiyaku@city.kadoma.osaka.jp	
	門真市 総務部 総務課 契約グループ 電話06(6902)5746(内線2216~2218)	